

大阪公立大学大学院経営学研究科 博士前期課程 学生募集要項

(グローバルビジネス専攻)

2027年度春入学

推薦入学特別選抜

(CSV 経営研究プログラム 及び
CSV 経営研究プログラム/認定組織)



入学者選抜について対応を変更する等がある場合は、以下の Web サイトで公表しますので、随時確認してください。

○大阪公立大学入試情報サイト

<https://www.omu.ac.jp/admissions/g/>



2026年4月
大阪公立大学

目 次

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	1
〔1〕 募集人員	2
〔2〕 出願資格	2
〔3〕 事前相談	3
〔4〕 出願手続	3
〔5〕 入学者選抜方法	7
〔6〕 合格者発表等	8
〔7〕 入学手続等	8
〔8〕 学費（入学料・授業料）	9
〔9〕 経済支援制度について	10
〔10〕 その他	11
〔11〕 出願資格審査	11
CSV 経営研究プログラムの概要	13
交通アクセス・問合せ先	14

「CSV 経営研究プログラム」は、厚生労働大臣指定教育講座（一般教育訓練）に指定されています。

（令和 8 年 4 月 1 日～）

※教育訓練給付金を受けるには、雇用保険の加入期間などの条件があります。詳細は、厚生労働省ホームページをご確認ください。

<求める学生像>

次のような資質と能力、意欲を持った学生を求める。

- ・企業や経済社会について旺盛な探究心と世界的な視野を持って学修する意欲のある人
- ・研究成果によって社会の持続的発展に貢献しようとする人
- ・問題意識が明確で、人間性豊かな人

以上にに基づき、次の1～3の能力や適性を身につけた学生を選抜する。

1. 各専攻やプログラムが入学時点で前提とする基礎的な理論や知識を身につけている人
2. 英語で書かれた著書・論文を読むための語学力を有する人
3. 専門的あるいは学際的知識の学修に対応できる思考力と主体性を身につけている人

<学位単位のアドミッション・ポリシー>

修士（グローバルビジネス）

グローバルビジネス専攻の各研究プログラム（博士前期課程）においては、次のような資質と能力、意欲を持った学生を求める。

（CSV 経営研究プログラム）

- ・企業や経済社会について旺盛な探究心と世界的な視野を持って学修する意欲のある人
- ・研究成果によって社会の持続的発展に貢献しようとする人
- ・問題意識が明確で、人間性豊かな人
- ・CSV 経営の歴史と現状を分析し、実践的な課題を研究する能力のある人
- ・研究の成果を踏まえて CSV 経営を実践する意欲のある人

以上にに基づき、次の1～3の能力や適性を身につけた学生を選抜する。

1. 専門的あるいは学際的知識の学修に対応できる思考力と主体性を身につけている人
2. 社会課題を解決するため、時事についての基礎的な知識を身につけている人
3. 経営や会計、金融や産業等の著書・論文を読むための語学力を有する人

※ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーは、以下の Web サイトをご覧ください。

<https://www.omu.ac.jp/about/edu-data/purpose/>

グローバルビジネス専攻

本専攻には、1) 博士前期課程で個々の学問領域について高度に専門的な研究を実施する「一般研究コース」と、2) 実務家のためのアカデミック・リテラシーを向上させる「CSV 経営研究プログラム」が併設されています。取得できる学位は、「一般研究コース」では修得単位によって修士（経営学）、修士（商学）のいずれかとなりますが、「CSV 経営研究プログラム」では修士（グローバルビジネス）のみとなります。「一般研究コース」の修了者は博士後期課程に進学して専門の学問領域の研究者となることが期待されます。「CSV 経営研究プログラム」の修了者は高度なアカデミック・リテラシーを有し、意味的価値（社会的価値）を創出できる組織マネジメント層を担うことが期待されます。

修業年限について

博士前期課程の標準修業年限は2年です。

〔1〕 募集人員

一般選抜・推薦入学特別選抜・外国人留学生特別選抜を合わせて以下の人数を募集します。なお、選抜試験の成績によっては、合格者数が募集人員に達しない場合があります。

専攻	入学定員	募集人員
グローバルビジネス専攻	40名	40名

(注) CSV 経営研究プログラムの募集人員は20名です(第1次・第2次募集合計)。本選抜は、一般研究コースは対象となりません。

〔2〕 出願資格

出願時において次の各号のいずれかに該当する者で、2027年3月31日現在において1年以上の社会経験を有する者

※社会経験とは、企業・官公庁・団体等に就職しての勤務経験をさすだけでなく、広く社会経験をいいます。例えば、ボランティア活動、自由業等の経験も含まれます。

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が別に定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
- (7) 昭和28年文部省告示第5号をもって文部科学大臣の指定した者
- (8) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって出願資格(5)の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (9) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2027年3月31日現在において23歳以上の者

【注意事項】

- ① 〔2〕出願資格(9)により出願しようとする者は、出願資格の認定のため、「出願資格等審査申請書」などの提出を必要とします。(〔11〕出願資格審査参照)
- ② 〔2〕出願資格(9)については、短期大学、高等専門学校、各種学校の卒業者など大学卒業資格を有していない者であっても、本研究科において個人の能力の個別審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者です。
- ③ 大学入学前に就業歴がある場合は、出願時において卒業見込みでも出願できる場合があります。必ずインターネット出願期間初日(〔4〕出願手続 1 出願期間 参照)の1週間前までに、杉本キャンパス入試課へ連絡をしてください。

<認定組織出願資格について>

出願時において〔2〕出願資格の各号のいずれかに該当する者で、本研究科が「推薦認定組織*」として認定した企業、官公庁、団体等の諸組織からの推薦を受けた者は、「認定組織」の出願資格で出願

することができます。「認定組織」の出願資格で出願する場合は、提出書類が一部異なります。〔4〕出願手続 4 出願書類等を参照の上、準備してください。

*「推薦認定組織」とは、本研究科の教育上の目的やアドミッション・ポリシーに賛同し、優秀な者を推薦することができる企業、官公庁、団体等の組織のことをいいます。

〔3〕事前相談

研究指導教員への事前相談は不要です。

〔4〕出願手続

出願手続は、インターネット出願登録及び出願書類の提出により行います。

1 出願期間

	第1次募集	第2次募集
インターネット出願登録期間	2026年8月18日(火)10:00～ 2026年8月24日(月)17:00	2027年1月19日(火)10:00～ 2027年1月25日(月)17:00
出願書類提出期間	2026年8月18日(火)～ 2026年8月24日(月) <8月24日までの消印有効>	2027年1月19日(火)～ 2027年1月25日(月) <1月25日までの消印有効>

【注意事項】

出願書類は簡易書留郵便により郵送してください。本学に直接持参しても受理できません。


*海外から送付する場合は、日本国内に到着した日が出願書類提出期間最終日までであれば有効とします。必ず追跡ができる方法で送付してください。

2 出願方法

次の step 1～step 6 の手順で出願を行ってください。

●事前準備		
step 1	パソコン等の動作環境	・インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン等から出願登録を行います。
	印刷環境	・郵送が必要な書類を A4 サイズの白の用紙で印刷します。
	メール設定	・出願登録時にお知らせメールを送信します。メール受信設定でドメイン指定を行っている場合は、メールが届かないことがあります。@sak-sak.net 及び@omu.ac.jp. を受信可能なドメインとして設定してください。
	出願に必要な書類	・〔4〕出願手続 4 出願書類等を参照の上、〔4〕出願手続 1 出願期間の出願書類提出期間に間に合うようあらかじめご用意ください。
	出願書類等封入用封筒	・市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)を用意し、「宛名ラベル」を貼り付け、出願書類等を封入してください。 ※「宛名ラベル」は「step5」を確認してください。



●ポータルサイトにアクセス	
step 2	<p>・出願登録開始日以降に本学 Web サイトからポータルサイトへアクセスし、ユーザーID、パスワードを登録の上、インターネット出願登録を進めてください。</p> <p>※ポータルサイトのユーザーIDとしてメールアドレスが必要です。</p> <p>本学 Web サイト URL https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/inet-apply/</p>
	

▼

step 3

●出願登録

- ポータルサイト内からインターネット出願サイトへ入り、「出願手順」、「Q&A」を必ず確認の上、出願登録を行ってください。
- ※出願登録完了後に登録内容の変更はできませんので、必ず最終確認画面で登録した内容を十分確認してください。

▼

step 4

●入学検定料等の支払い

- インターネット出願サイトの指示に従って、次の(1)から(4)のいずれかの方法で、入学検定料(30,000円)をお支払いください。(〔4〕出願手続 3 入学検定料等の支払方法 参照)
- 入学検定料の他に、支払手数料(990円)が必要となります。

(1)	(2)	(3)	(4)
クレジットカード	コンビニエンスストア	ATM (ペイジー)	インターネットバンキング

▼

step 5

●出願確認票及び宛名ラベルの印刷

- 再度インターネット出願サイトにアクセスし、A4サイズの白の用紙に片面で印刷してください。
- ※インターネット出願登録期間内(〔4〕出願手続 1 出願期間 参照)に必ず印刷を完了してください。

▼

step 6

●出願書類の提出

- 〔4〕出願手続 4 出願書類等 を参照の上、出願書類を提出してください。
- ※出願書類提出期間に必要な書類を提出しなければ、出願は受理できません。郵送の場合は、郵便事情を十分考慮し、簡易書留郵便により余裕を持って郵送してください。(〔4〕出願手続 1 出願期間 参照)

3 入学検定料等の支払方法

出願登録の際に必要な料金は以下のとおりです。

- ・入学検定料 30,000円
- ・支払手数料 990円

支払方法は、次の4種類が利用可能です。詳しい支払方法については、出願登録をする際に、インターネット出願サイト内の「お支払い方法選択」で選択した支払方法の画面で確認してください。

支払方法	取扱機関等
(1) クレジットカード	VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club (注) 支払方法は、一括払いのみです。
(2) コンビニエンスストア	セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、デイリーヤマザキ、セイコーマート (注) 支払方法は、現金のみです。
(3) ATM (ペイジー)	Pay-easy マークの付いている金融機関のATMで支払うことができます。 コンビニ窓口・コンビニの共有ATMでは、使えません。
(4) インターネットバンキング	主要メガバンクをはじめ、Pay-easy 対応の全国1,000行以上のインターネットバンキングをご利用いただけます。 (注) ご利用には、インターネットバンキングの利用契約が必要です。

4 出願書類等

インターネット出願サイトにて出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、次の書類を全てそろえて出願書類提出期間に提出してください。出願書類等は、必ず以下の「宛名ラベル」を貼り付けた市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）に封入してください。

本学所定の様式は、本学 Web サイトからダウンロードしてください。（両面印刷指定のある様式以外は A4 サイズの白の用紙に片面でプリントアウトしてください。指定がない限り PC 等での作成も可。手書きの場合は、黒のボールペン（消せるボールペンは不可）を使用し、提出すること。）

https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/g_s_bus/

【注意事項】

- ・旧姓（名）の証明書等を使用する場合は、姓（名）の変更が確認できる公的書類を併せて提出してください。※ 原本（コピー不可）
- ・和文、英文以外のものについては、公的機関（出身大学、日本語学校、公証役場、大使館等）の証明のある翻訳文を併せて提出してください。個人の署名や印では認めません。※ 原本（コピー不可）
- ・出願手続後は記載事項の変更を認めません。
- ・必要に応じて、追加書類の提出を求められることがあります。
- ・提出された書類は、原則返却しません。

	提出書類等	作成方法等
1	出願確認票（大学提出用）	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトから A4 サイズの白の用紙に印刷してください。
2	写真票	本学所定の様式に必要な事項を記載し、写真（4 cm×横 3 cm。上半身無帽正面で出願日より 3 か月以内に撮影したもの）を貼ってください。
3	履歴書・実務実績書	本学所定の様式に必要な事項を記載してください。
4	志望動機書	<p>本学所定の様式を用い以下の項目に関してそれぞれの欄（A4 サイズ 2 ページに収まる程度）に記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 志望理由 ■ チーム（演習）で取り組む社会課題希望（第 1・第 2 希望）とその理由 課題の詳細については 13 ページを参照してください。この希望をもとに入学後のチーム分けを行います。ただし、必ずしも希望どおりになるとは限りません。 ■ 本プログラムで取得したい内容（修了後の姿） ■ 将来計画（キャリアプラン）
5	推薦書	<p>本学所定の様式で作成（厳封）したもの。</p> <p>※ 認定組織の資格で出願の場合は、認定組織の様式で作成してください。</p>
6	<p>卒業論文又はこれに代わる文書等</p> <p>※ 認定組織の資格で出願の場合提出不要</p>	<p>以下のいずれかの文書*</p> <p>（日本語若しくは英語で記載された文書に本学所定の表紙をつけたもの）</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 卒業論文（テーマは問わず） ■ 公開されている著作物 ■ 社会科学に関連するテーマについて記載したレポート （特定の課題に関して議論していること、参考文献を明記すること。字数は 1200 字～3000 字。様式は自由。） <p>* 「文書」とは、特定の課題に関して議論している文書、参考文献が明記されている文書、一般に公開されている著作物のことをいいます。</p>

		共通注意事項
7	卒業証明書 (出願資格を証明する書類) ※原本 (コピー不可)	<ul style="list-style-type: none"> 出身大学長又は学部長等が作成したもの。 (成績証明書に卒業の証明がある場合は、提出不要。) ※外国の大学を卒業した者は、学位授与取得証明書 (又は出願資格認定通知書) も併せて提出してください。(卒業証明書又は成績証明書に学士等の学位が記載されている場合は、提出不要。) ※学士の学位を取得していないもの若しくは学士学位取得証明書が提出できないものは、出願前に杉本キャンパス入試課に相談してください。 〔2〕出願資格(2)により出願する者は、学位授与証明書又は学位授与申請受理証明書を提出してください。 〔11〕出願資格審査により出願資格を認められた志願者は、「出願資格認定書」を提出してください。
8	成績証明書 ※原本 (コピー不可)	<p>出身大学長又は学部長等が作成したもの。</p> <p>※編入学で入学した場合は、編入学する以前に在籍していた学校の成績証明書も併せて提出してください。</p> <p>(出願資格審査申請時に提出した者は、提出不要。)</p>
9	宛名ラベル	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトから A4 サイズの白の用紙に印刷の上、市販の角形 2 号封筒 (24cm × 33.2cm) に貼り付け、出願書類を同封し提出してください。
10	日本語の能力証明書 ※外国人留学生のみ ※出願書類提出期限内に提出できるもの	日本語能力試験 N 1 合格の成績証明書 (コピー可、受験年度不問)
11	在留カード、パスポート いずれかのコピー ※外国人留学生のみ	<ul style="list-style-type: none"> 在留カードの両面をコピーしたもの又は市区町村が発行する「住民票の写し (原本) 」 (国籍、在留資格、在留期間が記載されたもの) 海外在住者はパスポート (氏名、顔写真及び国籍がわかるもの) をコピーしたもの

5 出願についての注意

- 〔4〕出願手続 1 出願期間 内に、出願登録、入学検定料等の支払い、出願確認票及び宛名ラベルの印刷、出願書類提出の全ての手続を行う必要があります。出願登録と入学検定料等の支払いを行っただけでは出願手続は完了しませんので、注意してください。また、出願確認票及び宛名ラベルは、入学検定料等の支払い完了後に印刷可能となります。
- 志願者情報の入力について
住所は、郵便物の受領可能な住所を入力してください。合格者発表時点の住所が異なる場合は、杉本キャンパス入試課に問い合わせるか、郵便局に転居届を提出してください。
※インターネット出願登録時に海外の住所のみ記載した場合は、合格者発表日までに国内の住所を杉本キャンパス入試課にお知らせください。
- 出願登録完了後は、出願登録内容を変更することはできません。入学検定料支払い前に誤入力に気がついた場合は、入学検定料を支払わずに、もう一度新たに最初から登録をやり直してください。また、出願受理後の出願取消しは、一切認めません。
- 出願確認票に記載されている「出願受付番号」は受験番号ではありません。

(5) 出願書類に不備等があるものは受理できないことがあります。不備等について、出願登録時に入力された電話番号やメールアドレスに連絡することがありますので、必ず連絡可能な連絡先を登録してください。

(6) 既納の入学検定料は次の事由以外は返還しません。

○返還可能な事由

①入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合

②出願書類が不備等により受理されなかった場合

③重複して入学検定料を払い込みした場合

④国費留学生が本学大学院に入学した場合

(注) ①から③の返還方法等は、出願書類提出期間最終日から1か月以内に杉本キャンパス入試課にお問い合わせください。④については、入学後に返還します。

※インターネット出願サイトの操作方法に関する問い合わせは、出願サイトで確認してください。

6 受験票について

出願書類を受理した者には、インターネット出願時に登録したメールアドレスあてに受験票に関するお知らせを送信します。メールに記載の URL からポータルサイトにログインし、受験票を A4 サイズの白の用紙に各自で印刷してください（受験票は郵送しません）。

試験日1週間前になってもメールが届かない場合及び記載誤りのある場合は、必ず杉本キャンパス入試課に連絡してください。なお、印刷した受験票は試験当日忘れずに持参してください。

7 受験上・修学上の配慮について

障がいがある等、受験上及び修学上の配慮を希望する者は、原則として下記の期日までに、下記まで申し出てください。

	第1次募集	第2次募集
申出期日	2026年7月31日（金）	2026年12月25日（金）
申出先	杉本キャンパス入試課 経営学研究科 TEL：06-6605-2141 E-mail：gr-nyu-ask4[at]omu.ac.jp [at]を@に変更してください。 ※E-mailで申し出る場合は、出願する研究科名、専攻名、課程、選抜区分及び氏名をお知らせください。	

〔5〕入学者選抜方法

入学者選抜は、出願書類及び面接の内容を総合して行います。本研究科が指定した試験科目を受験しなかった者は合否判定の対象になりません。

第2次選考会場は、本学杉本キャンパス（JR 阪和線杉本町駅下車）です。


受験の際には、各自で印刷した受験票を持参してください。

1 第1次選考

出願書類の内容を総合して判定します。

選考の結果は、第1次選考合格者の受験番号を以下のとおり本学 Web サイトに掲載します。

なお、電話等による合否の問い合わせには、一切応じません。

	第1次募集	第2次募集
発表日時	2026年9月8日(火) 10:00	2027年2月9日(火) 10:00
掲載場所	https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/pass/ 	

Webサイトの掲載期間は、合格者発表日の10:00から合格者発表日を含む7日目の17:00までです。

2 第2次選考

第1次選考合格者に対し、面接を行います。

面接及び出願書類の内容を総合して判定します。

	第1次募集	第2次募集
試験日	2026年9月19日(土)	2027年2月11日(木・祝)
試験時間	受験者に別途通知します。	
試験科目	面接(志望動機等について約15分) ※面接では、全て日本語を使用します。	

<予備日>

自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とし、以下の通り実施します。


第1次募集	第2次募集
2026年9月24日(木)	2027年2月15日(月)

※ 自然災害等により、入学試験等が予定通り実施できない場合、本学Webサイトに『緊急のお知らせ』を掲載しますので、確認してください。【<https://www.omu.ac.jp/admissions/g/>】

〔6〕合格者発表等

1 合格者発表

合格者の受験番号を本学Webサイトに掲載します。なお、電話等による合否の問い合わせには、一切応じません。

	第1次募集	第2次募集
発表日時	2026年10月21日(水) 10:00	2027年3月1日(月) 10:00
掲載場所	https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/pass/ 	

Webサイトの掲載期間は、合格者発表日の10:00から合格者発表日を含む7日目の17:00までです。


2 合格通知書及び入学手続案内

合格者には合格通知書及び入学手続案内を、合格者発表当日に簡易書留郵便で発送します。(手渡しでの書類交付はありません。)なお、発送は日本国内の住所に限ります。

〔7〕入学手続等

入学手続案内の説明に従って、以下の期間にポータルサイトより手続してください。入学手続は、システムからの手続が必要となります。

※出願時に「卒業見込み」「修了見込み」等で出願した者は、入学手続案内の説明に従って、期日までに「卒業証明書」「修了証明書」等を提出してください。

	第1次募集	第2次募集
入学手続システム 登録期間	2026年12月9日(水) 11:00 ～2026年12月14日(月) 12:00	2027年3月11日(木) 11:00 ～2027年3月15日(月) 12:00
ポータルサイト (入学手続システム)	https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/general/procedure/ 	

【注意事項】

- ・システム登録時に入学料の納付が必要となります。支払方法に応じて支払手数料がかかります。詳細は〔8〕学費(入学料・授業料)を確認してください。
- ・入学手続期間内に入学手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。

〔8〕学費(入学料・授業料)

学費(入学料・授業料)については、現時点での予定は次のとおりですが、いずれも改定される場合があります。入学手続案内に詳細を記載しますので、必ず確認してください。

(注) 既納の納付金は還付しません。

1 入学料

「大阪府民及びその子」282,000円 「その他の者」382,000円

「大阪府民及びその子」は、次の対象者が所定の手続を行い認定された場合に適用されます。

対象者：入学者本人又は入学者本人と同一戸籍にある父母のいずれかが、入学日の1年以上前(2027年春入学者の場合、2026年4月1日以前)から引き続き大阪府内に住民票がある者。日本国籍を有しない者も同一の要件です。

必要書類：住民票(対象者全員)、戸籍全部事項証明書(必要者のみ)などの公的書類

※入学手続サイト登録期間の1か月以内に交付を受けてください。

詳細は入学手続案内に記載します。

- ・入学料は、入学手続期間内に納付してください。
- ・入学料の他に、支払手数料が必要となります(本人負担)。

支払方法は、下記の3種類が利用可能です。詳しい支払方法については、入学手続サイト内で選択した支払方法の画面で確認してください。

支払方法・支払手数料	取扱機関等
(1) クレジットカード ・大阪府民及びその子 6,500円 ・その他の者 8,500円	VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club (注) 支払方法は、一括払いのみです。
(2) ATM(ペイジー) 1,250円	Pay-easy マークの付いている金融機関のATMで支払うことができます。コンビニ窓口・コンビニの共有ATMでは使えません。
(3) インターネットバンキング 1,250円	主要メガバンクをはじめ、Pay-easy 対応の全国1,000行以上のインターネットバンキングをご利用いただけます。 (注) ご利用には、インターネットバンキングの利用契約が必要です。

【注意事項】 支払方法(2)(3)について、ペイジーによる払込にかかる手数料や利用可能時間、現金での払込上限金額等については、金融機関ごとに異なる場合がありますので、事前に各金融機関のWebサイト等でご確認ください。

※支払手数料は取引内容・決済方法により変動します。確定金額は入学手続きの際にご確認ください。

- ・入学料決済後は、いかなる理由があっても入学料を返還しません。
 - ・本学では入学料の納付時期の猶予は行いません。
 - ・博士前期課程入学手続きで「大阪公立大学等授業料等支援制度」に申請予定の場合でも、必ず入学料を納付してください。入学後、本制度による支援の対象者には、免除の割合に応じて入学料の還付を行います。（入学後に申請が必要です。）
- ※外国人留学生は、本制度の対象外です。

2 授業料 [年額] 535,800 円 (入学後に納付)

- ・授業料は年額の 1/2 を半期毎（前期・後期）に、ご登録いただく口座からの引落により納付していただきます。
- ・口座引落日は前期：5月27日、後期：10月27日です。引落日が金融機関の休日等にあたる場合は、その翌営業日を引落日とします。
- ・在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定後の金額が適用されることがあります。
- ・授業料減免申請者は、当該年度の授業料金額及び引落日が上記と異なることがあります。

3 その他

- (1) 各種団体等に加入していただくために別途費用が必要です。
- (2) キャンパス間の移動に要する経費（交通費等）が必要になる場合があります。
- (3) 個人ノートパソコン<ラップトップ>の準備（必携）

授業の履修登録や成績の閲覧、その他各種連絡事項のやり取りに加え、授業等においてもシステムの使用を前提とし、極力電子ファイルを用いた資料配付、課題提出を行うなど、パソコンを活用した教育・研究を進めていきます。新入生の皆さんは、授業が始まるまでにノートパソコンの準備をお願いします。ノートパソコンの必要スペック（2027年度）は、本学 Web サイトで公開します（2027年2月頃予定）。経済的な事情等によりノートパソコンの準備が困難な方については、1年

間の貸与制度を準備しています。

<https://www.omu.ac.jp/campus-life/course/academic-calendar/index.html#pc>



- (4) 一部の研究科では、実習費等が必要となります。金額等の詳細は、研究科のオリエンテーション等でお知らせします。

〔9〕経済支援制度について

本学には、授業料減免制度（大阪府の授業料無償化等）や奨学金などの学生が利用できる経済支援制度があります。各種制度を利用するには申請が必要です。詳細や申請方法については、本学 Web サイトに掲載しています。（Web サイトの掲載内容は現時点の内容であり、変更となる可能性があります。）

<大阪公立大学 経済支援制度>

https://www.omu.ac.jp/campus-life/tuition/financial_aid/



※外国人留学生が利用できる経済支援制度については以下をご覧ください。

<大阪公立大学 授業料減免>

<https://www.omu.ac.jp/campus-life/information/exemption/>



<大阪公立大学 奨学金>

<https://www.omu.ac.jp/campus-life/information/scholarship/>



[10] その他

1 個人情報保護の取扱いについて

大阪公立大学では、個人情報の保護に関する法律及び公立大学法人大阪における個人情報の取扱い及び管理に関する規程に基づき、情報の収集は最小限に努めるとともに、その情報については法令等に沿い、適切な利用、管理をいたします。

(1) 個人情報の定義

本学が入学者選抜に用いた、氏名、住所、電話番号、受験番号、メールアドレス、生年月日、成績、配慮を行う上での健康情報、その他の当該個人を識別できるもの（当該情報のみでは識別できないが、他の情報と容易に照合することができ、それにより当該個人を識別できるものを含む）を指します。

(2) 個人情報の利用

- ・入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜、入学手続のほか、追跡調査等入試の改善に関する調査・研究、志望動向の調査・分析、入学後の学生生活支援関係業務（奨学金・授業料関係、学生生活相談、健康管理）、並びに教育改善等のFD^{*1}活動、大学運営改善等に向けたIR^{*2}に利用します。（入学者については、入学後の個人情報と併せて分析することを含みます。）
- ・本学における学術研究目的で利用します。ただし、個人が特定される形でその成果を公表することはありません。
- ・データの電子化、電算処理、分析・統計、印刷、製本等を外部に委託する場合があります。本学から業務委託を受けた業者に個人情報の全部又は一部を提供する場合には、個人情報の保護に関する法律の趣旨に則った保護管理の事項を明記の上、契約します。

※1 FD: Faculty Development の略、教員が授業内容・方法を改善し向上させるための組織的な取組

例) 授業方法についての研究会や新任教員のための研修会等

※2 IR: Institutional Research の略、大学の経営改善や学生支援、教育の質向上のため、学内データを収集・分析し、改善施策を立案、施策の実行・検証を行う活動

2 個人別成績の情報提供について

本選抜試験では、成績開示は行いません。

3 出願書類等に虚偽があった場合又は入学者選抜において不正行為をしたことが判明した場合は、入学手続完了後であっても、入学許可を取り消すことがあります。

4 卒業見込みで出願し、入学手続を完了した者が2027年3月31日までに卒業できなかった場合は、入学許可を取り消します。

5 本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づく、安全保障輸出管理に関する規程を定め、物品の輸出及び技術の提供について、厳格な審査を実施しています。規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、注意してください。また、必要に応じて書類の提出を求めることがありますので、留意してください。

6 主な学びは、杉本キャンパス及び梅田サテライトで行います。

[11] 出願資格審査

[2] 出願資格(9)に該当する者が対象です。

1 出願資格審査申請について

必ず杉本キャンパス入試課に事前連絡をし、出願資格審査等申請書（本学所定の様式）を本学 Web サイトからダウンロードし、A4 サイズの白の用紙に片面でプリントアウトしてください。

本学 Web サイト

2 提出書類

提出書類等	
1	出願資格等審査申請書（本学所定の様式）
2	履歴書・実務実績書（本学所定の様式）
3	志望動機書（本学所定の様式）
4	実務実績書の社会経験・職歴の内容についての説明を1,000字程度で記載（1つでも全体でも可）
5	最終出身学校の成績証明書 ※原本（コピー不可）
6	卒業（修了）証明書 ※原本（コピー不可）

【注意事項】

- ・上記以外の書類の提出を求める場合があります。
- ・本人の希望により、上記以外の証明書・論文・作品・資料等を添付することを認めます。
- ・提出書類は、原則として返却しません。
- ・旧姓（名）の証明書等を使用する場合は、姓（名）の変更が確認できる公的書類を併せて提出してください。
※原本（コピー不可）
- ・和文、英文以外のものについては、公的機関（出身大学、日本語学校、公証役場、大使館等）の証明のある翻訳文を併せて提出してください。個人の署名や印では認めません。※原本（コピー不可）

3 受付期限等

第1次募集	第2次募集
2026年6月30日（火） 必着	2026年11月30日（月） 必着

（注）簡易書留・受付期限内**必着**で郵送してください。

送付先（問合せ先）

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138

大阪公立大学 杉本キャンパス入試課 経営学研究科

Tel 06 - 6605 - 2141

※封筒の表には「経営学研究科 出願資格審査書類在中」と「赤色」で書いてください。

4 審査の結果

申請書類により審査し、出願書類提出期間最終日の1週間前までに郵送（簡易書留）で通知します。
なお、2027年度本入学者選抜に限り有効です。

CSV 経営研究プログラムの概要

CSV 経営研究プログラムは、営利組織（企業）、非営利組織、行政機関を問わず、社会的価値（社会貢献）と経済的価値（持続および成長）の両方を目指す経営の考え方や方法を修得するため、実務家のためのアカデミック・リテラシーを向上し、多様な社会課題に取り組むことで、豊かな社会の構築に寄与する人材を育成する博士前期（修士）課程の教育プログラムです。

※本プログラムは、「令和5年度 人文・社会科学系ネットワーク型大学院構築事業」（文部科学省、独立行政法人日本学術振興会）の採択事業です。

【CSV 経営研究プログラムの特色】

- 営利・非営利・行政機関を問わず、これからの組織に必要な社会に貢献し得る持続可能な組織のマネジメント層を育成するためのプログラムです。
- 主に社会人（既卒者）を対象としています。
- 講義は、平日夜（梅田サテライト）と土曜日（杉本キャンパス）を予定しています。
- 柔軟な授業参加を可能にする対面・オンライン・オンデマンドのハイブリッド教育を実施します（内容により、変更になる場合があります）。
- 実務家のためのアカデミック・リテラシー教育プログラムを新たに開発し、実務家にとって有用なアカデミック・リテラシーの向上を図ります。
- CSV経営研究課題にチーム（演習）で取り組むことで、個々人の能力を高め合うとともに、チーム全体の研究成果の向上を目指します。

<CSV 経営研究の3つの科目群>

CSV 経営科目	アカデミック・リテラシー科目	マネジメント・リテラシー科目
<ul style="list-style-type: none"> ・ CSV 経営概論研究 ・ プロジェクト演習Ⅰ（テーマ演習） ・ プロジェクト演習Ⅱ（テーマ演習） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ロジカル・シンキング論研究 ・ アカデミック・リーディング論研究 ・ アカデミック・ライティング論研究 ・ CSV 定量的方法論 ・ CSV 定性的方法論 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 経営意思決定論研究 ・ エフェクチュエーション論研究 ・ コーポレート・ガバナンス論研究

<チーム（演習）で取り組む CSV 経営研究課題およびその具体例>

● CSV 経営研究課題（一般）

- 例）
- ・ 貧困問題、医療格差、教育問題、児童労働、難民問題、エネルギー問題などの世界に共通する社会問題
 - ・ 少子高齢化問題、災害復興問題、東京一極集中問題、介護問題、食品ロス問題などの、特に日本が直面する社会課題、など

● ESG 投資関連研究課題

- 例）
- ・ 責任投資原則(PRI)に基づく投資の在り方
 - ・ ESG 投資の現状と課題
 - ・ ESG 指標の選定に関する課題
 - ・ ESG 報告などの IR に関する課題
 - ・ 企業価値を高める ESG 経営に関する課題、など

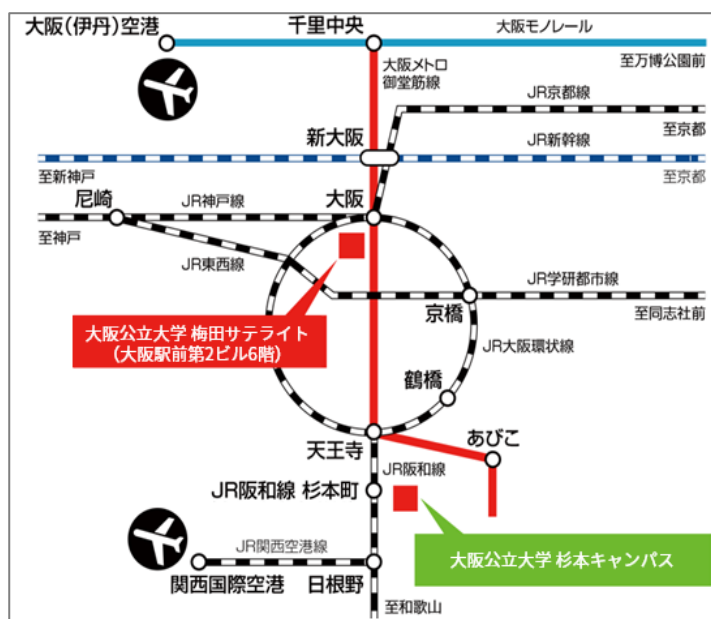
● 地域の CSV 経営研究課題

- 例）
- ・ 地方自治体の行政サービスに関する課題
 - ・ 地域の教育・医療福祉等の住民サービスに関する課題
 - ・ 就労や買物難民など地域住民の経済活動に関する課題
 - ・ 産業創出や交流人口の増加など地域活性化に関する課題
 - ・ 地域貢献や地域関係強化のための企業課題、など

● 組織の CSV 経営研究課題

- 例）
- ・ 組織のコンプライアンスに関する課題
 - ・ 組織の働き方改革に関する課題
 - ・ 組織のジェンダー問題に関する課題
 - ・ 組織のダイバーシティ推進に関する課題
 - ・ 組織のウェルビーイングの向上に関する課題、など

交通アクセス



■ 杉本キャンパス



- ・JR 阪和線「杉本町駅」下車、東口からすぐ
- ・Osaka Metro 御堂筋線「あびこ駅」下車、4号出口から南西へ徒歩約15分

■ 梅田サテライト



- ・JR 東西線「北新地駅」下車、徒歩約1分(東改札口直結)。
- ・大阪メトロ四つ橋線「西梅田駅」下車、徒歩約5分。
- ・JR「大阪駅」、Osaka Metro 谷町線「東梅田駅」、同御堂筋線「梅田駅」、阪神電鉄「大阪梅田駅」の4駅下車から、徒歩約10分。
- ・阪急電鉄「大阪梅田駅」下車、徒歩約15分。

問合せ先

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3丁目3番138号

大阪公立大学 入試課 経営学研究科 (杉本キャンパス)

TEL 06-6605-2141 月～金曜日 (祝日及び休業日を除く)

9:00～17:00 (12:00～12:45を除く)

E-mail gr-nyu-gss[at]omu.ac.jp [at]を@に変更してください。

(必ず志願する研究科名・課程・選抜名・氏名を記載してください。)